ワンワールド MEDICAL POWER　過熱蒸気式滅菌処理機 <製品仕様>

※仕様は予告なく変更される場合があります。

形式	MP-150HS	MP-80HS
処理能力 (容量)	150 ℓ	80 ℓ
処理時間	2 ～ 4 時間	2 ～ 3 時間
消費電力	15kw	10kw
定格電圧	200v	200v
過熱蒸気温度(噴出口)	MAX900℃	MAX900℃
〃　　(窯室)	約 600℃　＊窯室温は設置環境や大気温によって相違があります。	約 600℃　＊窯室温は設置環境や大気温によって相違があります。
外形寸法 (重量)	1600W × 1400D × 1600H (400kg)	1100W × 850D × 1600H (500kg)
加熱処理室	処理室内温度約 600℃	処理室内温度約 600℃
	処理室内圧力 0.2Mpa 以下	処理室内圧力 0.2Mpa 以下
	開閉部、接続部は機密性あり	開閉部、接続部は機密性あり
過熱蒸気発生装置	インコネルヒーター方式	インコネルヒーター方式
脱臭器	装置を排出部に設置	装置を排出部に設置
熱交換器	水冷方式	水冷方式
	熱分解ガス・排出蒸気等液化回収	熱分解ガス・排出蒸気等液化回収
パワーサプライ	ダウントランス	ダウントランス
	入力 : 単相 200v	入力 : 単相 200v
コントローラー	温度制御機器・運転表示・保護装置等	温度制御機器・運転表示・保護装置等
	使用条件により任意で温度設定可能	使用条件により任意で温度設定可能
ランニングコスト (1 運転回数分) ※労務費、設備償却費を除く	< 基本料金目安 >　●電気使用料金 1Hr 17.79 円 /hr　●水道使用料金 267 円 /㎥	
	電気使用量 15kWh → 260 円	電気使用量 10kWh → 178 円
	冷却水使用量 150 ℓ → 81 円　約 682 円	冷却水使用量 100 ℓ → 54 円　約 462 円
	処理時間 2 時間	処理時間 2 時間
オプション	ボイラー	
	据付・配管 (蒸気・水)・配線	
	オゾン脱臭装置	

※外観デザイン等は予告なく
変更される場合があります。

株式会社ワンワールド

本社 : 〒544-0015 大阪府大阪市生野区巽南4-7-24
TEL: 06-4392-7666 / FAX: 06-4392-7676
工場 : 〒583-0866 大阪府曳野市埴生野1087－5

e-mail: ito@o-world.jp
URL: http://www.o-world.jp

Copyright 2011 One World Co.,Ltd. all right reserved.

代理店

二次感染防止対策

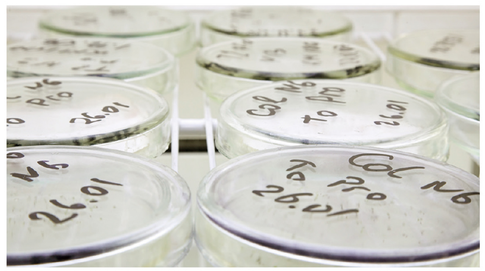
感染性医療消耗品

感染性医療可燃備品

900℃の過熱蒸気による高減容性能が感染性医療廃棄物滅菌の新しい時代を造ります。

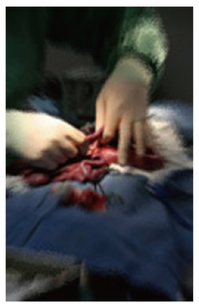
MEDICAL POWER

屋内型過熱蒸気医療廃棄物滅菌装置



感染性研究感染体
感染性検査体

感染性摘出部位



感染性在宅医療
消耗品

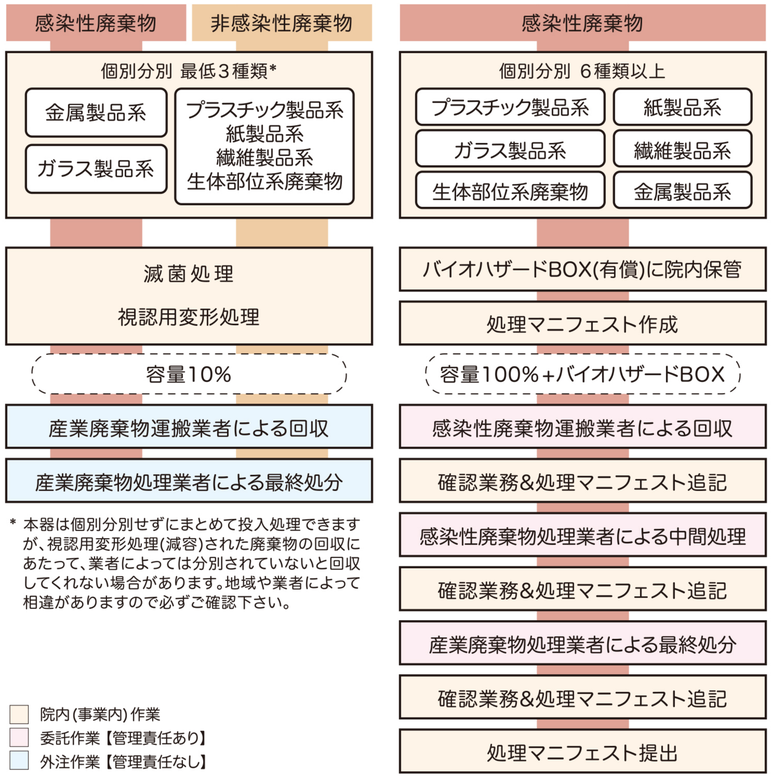
株式会社ワンワールド

SOLUTION

感染性医療廃棄物の悩み解決

感染性医療廃棄物(特別管理廃棄物)をオートクレーブ技術で滅菌処理し、さらに法令指示の確認用変様処理の600℃(30分)の再過熱により 減容率８％以下を達成。※当社調べ

現在、感染性医療廃棄物の処理には、資格廃棄物処理業者を利用するにしても「感染性廃棄物処理マニフェスト」の管理や提出だけでなく、その廃棄物業者の違法行為に対しても責任を負うなど、業務的な追加だけではないリスクがあります。また、院内で処理するにしてもその方法は限定され、大変高額な施設を準備しなくてはなりません。
『メディカルパワー』は、過熱蒸気を利用した滅菌処理装置ですが、“廃棄物処理法に基づく感染性廃棄物処理マニュアル(環境省H21.5月改正)”に指導のある、事後感染予防のための視認用変形処理の過程で、600℃(窯室温度)という高温で過熱処理することにより８％以下の減容率を達成しました。これにより、これまでの高額な感染性廃棄物処理を、一般産業廃棄物としての廃棄(容量として１割未満)、処理マニフェストの廃止、また場合により分別保管の削除、さらに非感染性廃棄物の同投も可能で、安全で費用対効果のあるメリットが期待できるようになります。



* 本器は個別分別せずにまとめて投入処理できますが、視認用変形処理(減容)された廃棄物の回収にあたって、業者によっては分別されていないと回収してくれない場合があります。地域や業者によって相違がありますので必ずご確認下さい。

- 院内(事業内)作業
- 委託作業【管理責任あり】
- 外注作業【管理責任なし】

感染性廃棄物回収分別の内訳 (全国平均/当社調べ)　※ 回収業者によって区分の分類には相違があります。

《プラスチック製品系》
注射器本体・チューブ・薬物容器・汚物容器・手袋
組織包埋皿・検査備品・他
《繊維製品系》
白衣・キャップ・寝間着・寝具・カーテン・包帯
包帯・脱脂綿・ガーゼ・汚染衣服・他
《金属製品系》
注射針・ステープラー・クリップ・体内固定具・他
《紙製品系》
紙おむつ・マスク・汚物処理紙・一般紙・試験紙
吸水シート・綿棒・粘着テープ・検査備品・他
《生体部位系廃棄物》
汚染部位・摘出部位・毛髪・汚物・実験動物
実験部位・寒天培養地・他
《ガラス製品系》
培養シャーレ・試験管・保存容器・他

MEDICAL POWER

屋内型過熱蒸気医療廃棄物滅菌装置

仕様は予告なく変更される場合があります。

インコヒーターの採用 低コストで経済的な装置を開発

経済的

処理能力も大きく、１回の運転が約２～３時間と効率的です。
オールステンレス製で耐久性を確保してあります。

●電気使用料 1Hr 17.79円/hr
●水道使用料 267円/m³
電気使用量 10kWh → 17.79円/hr×10kw≒178円
冷却水使用量 100ℓ → 267円/m3×0.2≒54円
約232円×２時間=約464円

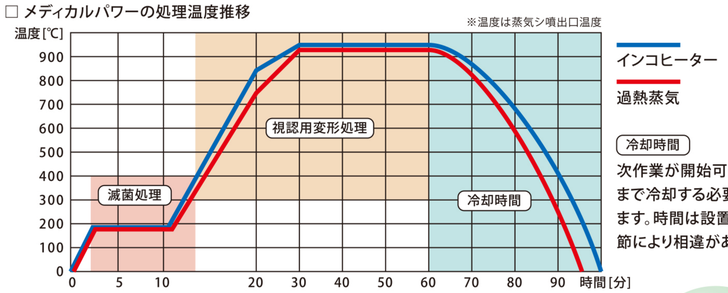
メディカルパワー
MP-80HS / 80ℓの
1回運転のランニングコストは
464円

オートクレーブ技術で滅菌 そして、900℃の過熱蒸気により視認用変形減容

新技術

メディカルパワーはインコヒーターによって、投入した感染性廃棄物をオートクレーブ技術で滅菌処理し、ガイドラインに定められた視認用変形を600℃過熱蒸気でさらに熱分解し炭素化(炭状/減容率約８％)にします。１回の処理時間は約２時間から３時間と短時間でとても効率的です。

□ メディカルパワーの処理温度推移



冷却時間
次作業が開始可能温度まで冷却する必要があります。時間は設置環境季節により相違があります。

インコヒーター過熱蒸気方式 常圧だからボイラー関連の資格申請は無用です。さらに電気運転で院内使用ができます。

安全

メディカルパワーは焼却による処理方法ではなく、常圧の過熱蒸気による熱分解処理方式です。火を使わない電気運転なので院内の使用も安全で、しかも常圧運転なので高額な加圧式滅菌処理機のようにボイラー関連の法的規制を受けません。また、本器は処理槽内に過熱蒸気を充満させて酸素を追い出し、無酸素状態で熱分解処理をおこなうため、たとえ可燃物を投入しても引火の心配がありません。プラスチック系の廃棄物からは再生油が回収できます。

分別せずにまとめて一括投入処理が可能

金属・ガラス・可燃物の処理後廃棄物を一括回収して頂ける回収業者の場合は一括投入処理が可能となります。
※ 廃棄物回収業者によっては分別回収している場合があります。

悪臭・異臭の心配のないクローズドタイプ さらにオゾン脱臭装置(オプション)完備。

安心

通常、処理中に悪臭・異臭の発生はありませんが、万が一異臭が発生しても、脱臭装置によって消臭します。処理工程での悪臭・異臭発生の心配が極めて少ないので院内でも使用できます。

環境負荷の削減 地球温暖化CO^2を排出せず、回収容量を減容させます。

環境的

石油燃料による燃焼ではなく電気を使用し過熱蒸気を発生させ、無酸素状態で熱分解させるのでCO2やダイオキシン排出の心配はあのません。また、視認用変形処理の結果、減容という効果があり、回収エネルギーの低減にも効力を発揮します。また、感染性廃棄物の処理だけでなく、非感染性廃棄物、また、再生に適さない産業廃棄物も熱分解炭素化で減容できるため、保管時の衛生的な問題や場所確保、近隣住民対策など、総合的なメリットを獲得することができます。